



多様性が生み出した「アメリカ音楽」の魅力



「R&B/ソウルミュージック」

アフリカ系アメリカ人が生んだ音楽が融合した「R&B/ソウルミュージック」は、世界中に広まり、伝統と革新を結びつけながらサブジャンルを生み出し続けています。

「レイス・ミュージック」から「R&B(リズム・アンド・ブルース)」へ

R&Bは、アフリカ系アメリカ人が生んだ音楽です。ブルースやゴスペルといった黒人音楽が発展し、後に生まれる「ロックンロール」などにも大きな影響を与えました。R&Bという音楽自体は1940年代前半に認知され始めていましたが、正式に音楽ジャンルの名前として使用されるようになったのは、1947年のことです。R&Bは、それまで「レイス・ミュージック※」と呼ばれていましたが、当時のビルボード誌編集部で人種差別的な名称は時代にそぐわないのではないかという議論が交わされ、音楽プロデューサーのジェリー・ウェクスラーが提案した名称が採用されたのです。※レイス(Race)とは人種という意味で、白人音楽と分ける意図で使用されていた。

常に進化し、サブジャンルを生み出し続けるR&B

初期のR&Bは、ゴスペルのリズムに乗りながら、ブルースに影響された歌を叫ぶように歌うのが特徴です。使用される楽器は、ギターやベース、ドラム、トランペット、サクソ、ピアノなどで、激しいリズムと大きな音で鳴らします。1950年代に入ると、R&Bの中でもゴスペルの影響が強い音楽が、「ソウルミュージック」とも呼ばれるようになります。1960年代にはヨーロッパにも渡り、白色人種による「ブルー・アンド・ソウル(ホワイトソウル)」が生まれ、1970年代後半には電子音などを使った「ブラック・コンテンポラリー」が登場します。1980年代に入ると、ヒップホップと組み合わせた「ニュージャックスウィング」が、1990年代以降は洗練されたサウンドの「ネオ・ソウル」やスローテンポの「チルアウト」が登場します。



R&Bのミュージシャン

レイ・チャールズ(1930 - 2004)

R&B歌手であり盲目のピアニストとして知られるレイ・チャールズは、ソウルミュージックの草分け的存在であり、ソウルの神様と呼ばれています。『我が心のジョージア』や『アンチェイン・マイ・ハート』などのヒット曲を出し続け、エルビス・プレスリーやビートルズなどにも大きな影響を与えています。ブルース、ジャズ、カントリーとさまざまなジャンルで大きな足跡を残し、1986年には「ロックの殿堂」入りを果たし、グラミー賞は12回受賞しています。

アレサ・フランクリン(1942 - 2018)

グラミー賞受賞回数20回という記録を持つアレサ・フランクリンは、「クイーン・オブ・ソウル」の異名を持ち、『チェイン・オブ・フールズ』、『ナチュラル・ウーマン』など数々の名曲を残しました。白人歌手のカヴァー曲も多いですが、彼女が歌うと「ソウルの名曲」になると言われるほどの圧倒的な歌唱力で聴衆を魅了しました。女性アーティスト初の「ロックの殿堂」入りを果たし、ローリング・ストーン誌で「歴史上もっとも偉大なシンガー」第1位に輝いています。



R&Bの名曲

I've Got A Woman

1954年にリリースされた、レイ・チャールズの『I've Got A Woman』は、ゴスペルにブルースのような世俗的な歌詞を乗せた楽曲で、R&Bの新たなサブジャンルのソウルミュージックとして絶大な支持を得て、R&Bチャートの第1位を記録しました。エルビス・プレスリーやビル・ヘイリー、リッキー・ネルソン、ビートルズ、ロイ・オービソンといった数々のアーティストにもカヴァーされ、時代を超えて愛されている名曲です。

Respect

アレサ・フランクリンの代表曲の一つであるこの曲は、オーティス・レディングが1965年にリリースした楽曲にアレサが新しいアレンジや歌詞を加えて1967年にカヴァー曲としリリースしました。全米チャートとR&Bシングルチャートの両方で1位を獲得しグラミー賞2部門を受賞するなど、オリジナルをはるかに越える大ヒット曲となり、彼女の人生を題材にし2021年に公開された映画のタイトルにもなっています。



和製R&Bの歴史

R&Bの楽曲は日本でも独自に制作され、多くのアーティストが歌ってきました。1960年代にはキングトーンズや和田アキ子が、1970年以降は大橋純子やシャネルズ、鈴木雅之が、1980～90年代には久保田利伸やバブルガム・ブラザーズが登場し、R&Bの曲を次々とヒットさせました。2000年代以降も、倅田来未やm-flo、Crystal Kay、AI、三浦大知などが日本独自の要素を取り入れ、新たなサウンドのR&Bをヒットさせてきました。和製R&Bは、世代を超えて多くの音楽ファンに愛され支持されています。

